



アトラクション 生田流宮城派坂本社中「遠鼓」



南方幼稚園児によるオープニング「金ケ崎太鼓」



パネルディスカッションでこれからの生涯教育の在り方について意見交換 (左から小坂泰久千葉県酒々井町長、佐々木哲也県南青少年の家所長、高橋由一金ケ崎町長、新妻二男岩手大学名誉教授、福留強聖徳大学名誉教授、浅田和伸文部科学省総合教育政策局長)



実践発表「町民劇場10年の歩み」



TVキャスター草野仁さんによる記念講演



町民憲章唱和「今年40歳を迎えた桑島大介さん」

生涯教育の町宣言

わたしたちは、「人間らしい生活のあり方」を文化ととらえ、その実現を生涯教育に求め、今より

- よい人間になりたい
- 豊かな生活をしたい
- 住みよい町にしたい

このような願いをかなえるために、
 [いつでも] [どこでも] [だれでも]

- ひとり いち学習
- ひとり いち活動
- ひとり いちスポーツ
- ひとり いち工夫
- ひとり いち奉仕

に努めましょう。ここに全町民とともに金ケ崎町を「生涯教育の町」とすることを宣言する。

金ケ崎町「生涯教育の町」宣言40周年記念大会は、10月19日～20日、中央生涯教育センターで開かれました。

大会には、多くの町民が参加し、生涯教育40年の歩みを振り返るとともにこれからの未来のかたちを考えました。

大会は、南方幼稚園児による郷土芸能「金ケ崎太鼓」で開幕。初日は、千葉祐悦教育長による基調報告「金ケ崎町生涯教育40年の取り組みとこれから」、金ケ崎町民劇団の小原優子さんから「町民劇場10年の歩み」、行政から「まち歩き学習から考える青少年教育の『あい』のかたち」をそれぞれ実践発表。パネルディスカッションでは「生涯教育が拓く地域の未来」を

テーマにこれからの生涯教育のあり方を考えました。2日目は、TVキャスター草野仁さんによる記念講演「いつもチャレンジ精神で」が行われ、約300人が参加し「前向きな気持ちを持つことの大切さ」を学びました。

また、大会宣言に金ケ崎町らしい「生涯教育」の実現に向け▽各年代において必要となる学びが実現できるよう生涯教育施策を推進▽生涯教育センターの機能充実と生涯教育推進体制の整備により地域課題を解決するための取り組み推進▽生涯教育を基盤とした人づくり、つながりづくり、地域づくりへの推進を盛り込み、新たな時代への取り組みをスタートさせました。

人づくり まちづくりを求めて40年

金ケ崎町「生涯教育の町」宣言

40周年記念大会



記念講演に訪れた町民のみなさん



生涯教育功労者表彰(4人、3団体)、感謝状(3人)を贈呈